

ライフライン・インフラ応急対策

上水道等のライフラインは、地震から約1週間でほぼ復旧したが、鉄道や道路等のインフラは、度重なる余震や降雨等の影響により、幾度となく運休や交通規制等の対策が行われた。

このため、約1ヶ月間にわたり被災者は非常に不便な生活を余儀なくされた。

ライフライン・インフラの復旧状況一覧

区分	復旧日	備考
電気	10月6日 15時22分	住家の電気設備破損によるものは除く
電話	10月7日 14時20分	
上水道	10月18日	
下水道	10月11日	境港市竹内団地の管渠の土砂撤去で復旧
ガス	10月8日 18時	
高速道路	10月7日 7時25分	本震によるもの
	10月9日 0時10分	余震によるもの
一般道	平成15年12月5日	県道菅沢日野線の復旧工事完了
JR	10月10日 13時29分	本震によるもの
	11月17日 6時2分	土砂崩れによるもの
空港	10月10日 15時1分	10月11日の羽田空港発(7:15) 米子空港着(8:30) より運航再開

電話

県西部の一部の地域で不通となるとともに、県内全域で電話が通じにくい状態となった。

被災者との安否確認等の手段として運用された災害用伝言ダイヤルの利用数は、約20万件に上り、過去最高となった。

【NTT西日本】

(1) 不通となった回線数 134回線

(2) 復旧の推移

被災箇所	被災概要	不通回線数	復旧日時
溝口町宇代	崖崩れにより100対のケーブルが切断	60	10月6日 22時35分
日野町下菅	崖崩れにより30対のケーブルが切断	16	10月6日 23時10分
日野町板井原	崖崩れにより100対のケーブルが損傷	37	10月7日 12時10分
日野町三土	電柱が折損し30対ケーブルが切断	21	10月7日 14時20分

(3) トラフィック状況

- ・ 接続規制 50%規制、市外局番「0857・0858・0859」
- ・ 規制期間 10月6日 13:36~23:20、以降規制なし

(4) 災害用伝言ダイヤルの運用

- ・ 10月6日 14:30 より災害用伝言ダイヤル「171」を運用
- ・ 10月10日までの5日間の総利用数：19.5万コール

日時	伝言の登録	伝言の再生	計
10月6日	119,686	53,213	172,899
10月7日	8,635	8,506	17,141
10月8日~10日	892	4,176	5,064
計	129,213	65,891	195,104

【NTTドコモ中国ほか】

- ・ NTTドコモ中国、ジェイフォン西日本株式会社、auとも被害はなし
- ・ NTTドコモ中国が通話確保のため日野町に臨時可搬型携帯電話基地局を設置(10/12~12/24)

【特設公衆電話の設置】

区分	設置数	内訳
固定電話	21カ所、31台	境港市(1カ所、2台)、西伯町(6カ所、12台) 会見町(1カ所、1台)、日野町(8カ所、11台) 江府町(1カ所、1台)、溝口町(4カ所、4台)
衛星携帯・携帯電話	22カ所、41台	溝口町宇代(2台)、日野町下菅(1台) 日野町板井原及び固定特設公衆電話設置場所(38台)

【通信機器の貸出】

貸出先	内容(貸出元)
鳥取県	携帯電話40台、衛星携帯電話10台(NTTドコモ中国)
西伯町	携帯電話20台(NTTドコモ中国) MCA無線機20台((財)中国移動無線センター) 衛星携帯電話4台(中国電気通信監理局)

応急給水活動の様子

上水道

県西部を中心に多くの地域で断水したため、県内市町村や自衛隊、中国地方建設局及び中国各県の支援を受け、10月6日～16日にかけて約500トンの応急給水活動が行われた。

(1) 断水となった世帯数

5,744件

(2) 濁り水が発生した世帯数

1,370世帯 (ピーク10月12日 1,336件)

(3) 断水復旧

10月18日 (濁り水解消 10月17日)



上水道被害及び復旧状況

区分	市町村名	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日	18日	最大数
			21:00	18:00	18:00	18:00	16:00	16:00	16:00	16:00	16:00	16:00	16:00	16:00	
断水	米子市	80	80												80
	西伯町	2,371	380				29	9	28	6	6	6	6		2371
	会見町	1,120													1120
	淀江町	93													93
	日南町	404													404
	日野町	1,029	300	190	190	165									1029
	江府町	529													529
	溝口町	117	30	30											117
	東郷町	1													1
	計	5,744	790	220	190	165	29	9	28	6	6	6	6	0	5,744
濁り	会見町		1,120	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100							1120
	岸本町	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21				21
	大山町	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28			28
	日南町					14									14
	日野町						135	135							135
	溝口町				30	30	30	52	52	52	52	52			52
	計	49	1,169	1,149	1,179	1,193	1,314	1,336	101	101	101	80	0	0	1,370

電気

一時的に約9300戸が停電したが、配電系統の切替により、発生から約2時間後には復旧した。

(1) 停電した区域

日野郡を中心とした鳥取県西部地区

(2) 供給支障の発生した電気所

黒坂発電所、旭発電所

(3) 停電戸数の推移

延べ停電戸数9,277戸、復旧時間10月6日15時22分

ガス

地震により多くの耐震自動遮断装置が作動した。

(1) 米子ガス

ガス漏洩に伴い71戸で供給停止。10月8日18:00に復旧完了

(2) エルピーガス

メーターの感震遮断が5,310件発生し、設備損傷70件、容器被害71件発生

高速道路等

本震、余震の発生に伴い、点検及び応急復旧のため通行止めが実施された。

本震に伴う被害状況

道路名	区間	被災状況	通行止め解除時間
米子自動車道	久世～江府	通信回線障害、トンネル覆工剥落	10月7日1時10分
	江府～米子	路面亀裂、橋梁部段差	10月7日7時25分
安来道路	安来～米子西	路面段差	10月7日2時45分
米子道路	淀江大山～米子東	異常なし	10月6日14時50分
境水道大橋		異常なし	10月6日16時50分

※ いずれも通行止め開始は、10月6日13時32分

余震に伴う被害状況

道路名	区間	被災状況	通行止め解除時間
米子自動車道	溝口～米子(下)	別所川橋の補修部損傷	10月7日14時50分～ 10月8日0時30分
	蒜山～江府(上下)	異常なし(巡回点検のみ)	10月8日21時25分～ 10月8日22時30分
	江府～米子(上下)	佐川橋の補修部損傷	10月8日21時25分～ 10月9日0時10分
安来道路	安来～米子西(上下)	路面亀裂	10月8日21時25分～ 10月8日23時20分
境水道大橋	米子側取付部のみ	路面段差	10月8日21時25分～ 10月9日0時45分

一般道

地震直後より全面通行止め、片側交互通行等の交通規制を実施したが、地震直後は混乱した状況下であり、地震後数日を経過してから交通規制を実施した箇所もあった。

さらに度重なる余震や平成12年10月31日～11月2日の豪雨により、地震の影響で地盤の緩み等が発生していた箇所において地盤の変状が増大し、落石・土砂崩落等が発生したため、新たに通行規制を実施した。

地震でのり面が大きく崩れ、日野町黒坂～久住間の役3.5kmで通行止めになっていた県道菅沢日野線の復旧工事が平成15年12月5日に完了し、全ての道路での通行が可能となった。

区分	10月			11月		
	7日	14日	27日	3日	11日	12日
全面通行止め	国道	4	0	0	4	0
	県道	8	7	5	9	5
	市道	2	0	0	1	0
	計	14	7	5	14	5
片側通行止め	国道	5	8	9	9	13
	県道	5	12	11	10	12
	市道	0	0	0	0	0
	計	10	20	20	19	25
大型車通行止め	国道	0	0	0	0	0
	県道	2	2	1	1	1
	市道	0	0	0	0	0
	計	2	2	1	1	1
合計	26	29	26	34	31	24

空港

地震により米子空港の滑走路にクラック等の被害が発生したため、鳥取空港に緊急避難するとともに、再開するまでの間、鳥取～羽田便が増便された。

米子空港滑走路閉鎖期間

10月6日 13時51分～10月10日 15時1分

滑走路被害

横断方向のクラック 4箇所(幅1cm、段差2cm程度)

縦断方向のクラック 延長100～200m程度

端部及び誘導路 液状化による路面変状

その他多数のクラックが発生

無線誘導施設(ローカライザー)の停止

進入誘導灯(アプローチライト)の傾斜 2基

運航状況

[平成12年10月6日]

13:51 滑走路閉鎖

14:20

羽田空港発(13:15) 米子空港着(14:25)の便が鳥取空港に緊急避難

羽田空港発米子空港着の4便は鳥取空港の臨時便に振り替え

[平成12年10月7日～10日]

鳥取空港～羽田空港間を臨時便4便と合わせて7便体制で運航

[平成12年10月10日]

15:01 滑走路オープン

[平成12年10月11日]

羽田空港発(7:15) 米子空港着(8:30)より運航再開



運航再開についての案内(米子駅)
鳥取県西部地震(平成12年10月)鉄道復旧記録誌
(西日本旅客鉄道株式会社米子支社刊)から転載

鉄道（JR西日本）

地震により米子支社管内において、計32本が運転を停止した。その後も土砂流出により部分運休があり、完全な運行再開は1ヶ月余り後の11月17日となった。

運行状況

[平成12年10月6日]

13:30

米子支社内列車停止（山陰本線、伯備線等計32本）、状況確認

13:40

被害状況調査及び被害箇所修復開始（20:49山陰本線全線、23:48境線運転再開、伯備線は全列車運転休止）

[平成12年10月7日]

12:04

余震発生、米子支社内全列車運転停止、状況確認・点検（12:20山陰本線（赤碕～荒島間除く）、15:44境線、17:13山陰本線全線運転再開）

[平成12年10月8日～9日]

「はくと」、「はまかぜ」、「いなば」増結・増発、運転区間延長（山陰地域と山陽、京阪神地域間の輸送確保）

[平成12年10月9日]

18:00

伯備線を10月10日13:00を目途に運転再開することを決定

21:51 安全確認試運転列車の運転

[平成12年10月10日]

07:13 伯備線被災箇所を上空から調査（ヘリコプター）

13:29 伯備線全線運転再開

21:58

余震発生、山陰本線（赤碕～荒島間）、境線、伯備線で運転停止、線路状況等確認

[平成12年10月11日]

山陰本線、境線始発列車から運転再開

11:58 伯備線全線運転再開

[平成12年10月28日]

16:22

伯備線（根雨～黒坂間）土砂流入発生、全列車運転停止

19:24 伯備線（根雨～黒坂間）大規模な崩壊発生

[平成12年10月29日～11月16日]

「やくも」部分運転（出雲市～根雨間、生山～岡山間）

「サンライズ出雲」部分運転（東京～生山間、根雨～出雲市間）

※生山～根雨間については、代替バスを運行

[平成12年11月17日]

03:25 復旧作業終了、安全確認試運転列車運転

06:02 伯備線全線運転再開

鉄道の運休状況

路線名	区間		運休期間
伯備線	全線	本震	10月6日 13時30分 ～10月10日 13時29分
		余震	10月10日 21時57分 ～10月11日 12時3分
	生山～根雨	土砂崩れ	10月28日 16時22分 ～11月17日 6時2分
山陰線	全線	本震	10月6日 13時30分 ～10月6日 20時49分
	赤碕～荒島間除く	余震	10月7日 12時4分 ～10月7日 12時20分
			10月7日 12時4分 ～10月7日 17時13分
赤碕～荒島間	余震	10月10日 21時57分 ～10月11日始発発車前まで	
境線	全線	本震	10月6日 13時30分 ～10月6日 23時48分
		余震	10月7日 12時4分 ～10月7日15時44分
			10月10日 21時57分 ～10月11日始発発車前まで



生山～根雨間のJR代替バス運行の様子
鳥取県西部地震（平成12年10月）鉄道復旧記録誌
（西日本旅客鉄道株式会社米子支社刊）から転載